

目標達成計画

作成日: 平成 23年 12月 12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	○重度化や終末期に向けた指針が明文化していない	○重度化や終末期に向けた方針の共有と、明文化を行う。	○H23. 9. 24に家族会を行い、重度化や終末期に向けた方針を話し合い了承を得、契約書第8条契約解除の追加事項として明文化し同意書を取り交わす事となった。 ○第8条第3項追加項目 ④他の利用者に迷惑になるような問題行動が重なり、努力しても改善の見込みが無いと判断された時。 ⑤重度化し、常に医療行為が必要になり、人道的環境も含めて結芽の設備では対応が困難となった時。	平成23年11月から平成24年1月
2	35	○自治会の賛助会員として頂き地域の活動(道路整備)には参加を行っているがそれ以上の活動や関わりが少なく入会はおこなって、近隣住民との交流を大切に、災害時の地域の協力体制を築く	○自治会入会や近隣住民との交流を大切に活動を行い事業所の防災体制を理解して頂く。 ○災害時の地域の協力体制を構築する	○グループホーム運営推進会議において、役場の介護保険担当委員の方、地域の区長、民生員、近隣住民の方々と話し合い、村や地域の防災計画に結芽の災害時の協力体制についても盛り込んで頂けるように要望を行い、村や地域に委員を通して伝えていただけの事になった。	平成23年11月から平成24年

3					ヶ月
---	--	--	--	--	----

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。